

たばこは
市内で
買いましょう

1箱(150円のもの)
につき24円25銭が
市の収入になります。

広報 あおだて

6月臨時号 (No.252)

編集と発行 大館市役所
(電話)42-1212
発行年月日 昭和53年6月15日
発行日 每月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)

市立総合病院

創立100年を盛大に祝う

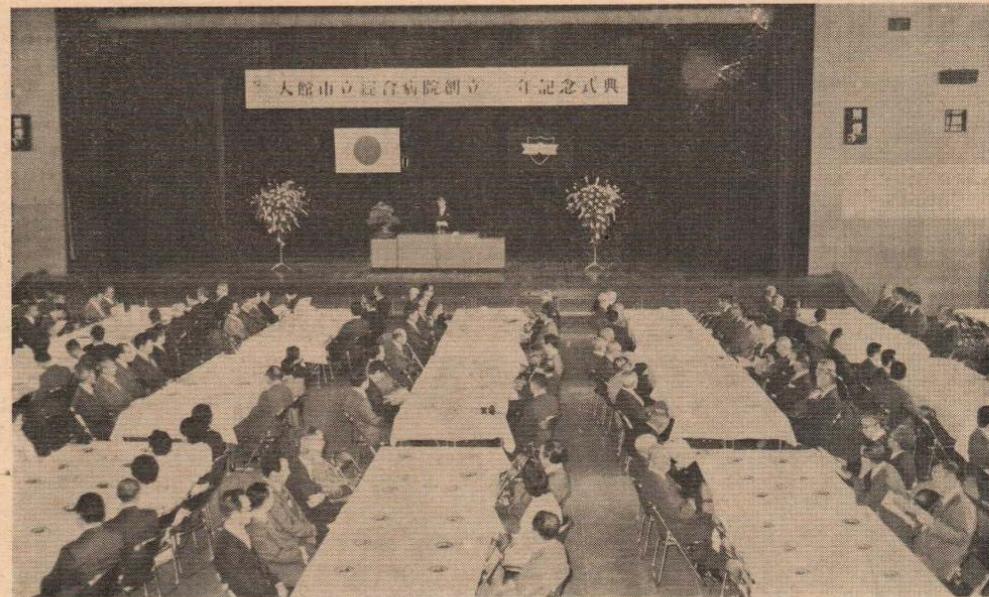
市立総合病院は、前身である私立大館病院として創設されてから今年で100年目を迎え、この由緒ある病院の生長を祝う式典が5月26日市民体育館で行われました。

式典には弘前大学、東北大、秋田県からの来賓と病院関係者約700人が列席し、石川市長の式辞、福井院長の挨拶そして佐々木県副知事をはじめ来賓の祝辞と、式は100年の歴史と伝統にふさわしく莊厳のうちにすすめられ、続いて祝電の披露、そして感謝状の贈呈を行って終了しました。

当市立総合病院は、明治12年5月に大館町在住の医師・川瀬玄探ほか7氏の主唱により創立された私立大館病院がその歴史のはじまりです。

以下、当病院のあゆみをご紹介します

- ・明治12年5月 馬喰町に「私立大館病院」を創立
- ・明治15年12月 同病院を廃止、東大館町ほか49カ町村連合体組織による「公立大館病院」として発足
- ・明治17年 未加入町村の加入勧誘により、100町村連合の病院組織に拡大、米内沢町に最初の分院を設置
- ・明治20年 病院建物の老朽と患者の増加に伴い新築する
- ・明治21年12月 名称を「北秋田郡公立病院」に改める
- ・明治22年8月 地方制度の町村制実施に伴い、大館町ほか10カ町村組合で、再度名称を「公立大館病院」に変更



・明治32年

病院敷地を拡張して、建物を改築、その後大正に入つてからも数回にわたり大幅改築を行う

・大正15年10月～昭和2年10月

三の丸地内に移転のうえ、入院患者70人収容の延面積4,290m²の病院を新築する

・昭和28年4月

137戸に及ぶ大火で病院施設を全

焼したが、復興計画により三の丸から現在地の豊町に移転し、驚異的な速さで再建される

・昭和30年

町村合併により、病院組合の構成は大館市、花矢町、田代町の1市2町となる

・昭和41年2月

膨大な累積赤字により組合病院を解散、大館市がその全施設及び債権、

債務その他一切の事務を承継し、「大館市立総合病院」として発足

・昭和42年度～45年度 建物の改修、老朽及び医療設備の近代化と充実の必要上、4カ年事業として病院新築を行い、地下1階、地上6階の現病院を完成して現在に至る



市長
石川芳男



近代日本の夜明け「明治の維新」より僅かに12年、東北の邊境にも漸く爽かな初夏が訪れるようとしている5月、私達の町大館に医業を営む川瀬玄探、木村謙斎外6人の先覚者が、激動の劇しい時勢の洞察と刀剣家として果すべき役割の重大性を痛感せられ、病院設立に因って地域の医療を担当し民生安定に資すると言ふ、当時としては画期的な発想の下に、私立病院を開設せられたものが今日の大館市立総合病院の滥濫であります。

今年は、丁度100年目に相当致します。

この一世紀は、我が国にとって正に狂乱怒濤の時代と言っても過言でないと思ひますし、大館病院の歴史も又決して平坦な道ではありませんでした。幾度か危

機に直面し、解散寸前に追いこまれたことや、火災で全施設が灰燼に帰したこと等記憶に新たなものがあります。

冷静にして賢明なる先人が、その都度この病院を護るために払われた大いなる努力が、今日のこの輝かしい日を迎えることになりました。

私は、改めて創業期の諸先賢の勇気と決断、そして守成よく今までこの病院を育成せられた関係諸先輩に深甚なる敬意を表したいと存じます。

愈々医療を巡る諸問題が厳しい時、100年の記念式を迎え、地域医療を担当する機関としての責務の重且つ大を自覺し、使命達成に全院挙げて当りたいと存じます。

創立100年を迎えるにあたりこの長い歴史のあとを振り返りますと、今日の病院に至るまでの様々な出来事が思い浮かび誠に感懷に堪えないものがあります。

この一世紀の間医学の進歩は自覚しないものがあり、病院建物も欧米みなみに立派になり、さらに医学教育、看護教育、医療制度、社会保障制度等は100年前には想像もつかないほどの進歩と思われます。

しかしながら、昭和2年に健康保険法の一部が施行された際に、医師の診察料に比し手術料及び薬価等の割合が極めて高位にあったと指摘された不合理性が、現在もなおその基本的な改善が叫ばれ続けており、50年かかってもこのような重要なことがあり改善されていないことに驚かざるを得ません。このように今日の医療にとって依然として改善されていない部分があるようにも思われ、進歩とは何かと考えますと些か複雑な気持にならざるを得ないところです。

科学の進歩は逆に科学への不安と懐疑とを醸成していると言われており、医学についてもその知識と技術の進歩が、人間の自然的存在そのものの根底を揺るがすような作用を持ち始めたことについての不安があります。

すなわち臓器移植、遺伝子移植あるいは

福井新院長



はその組替え、胎児人工培養、向精神薬などにみられる技術は、人間の精神や遺伝形質に人為的な干渉を加えることを可能ならしめようとしているようです。

今日これらに対し各分野から何らかの制御の努力が集められる必要があります。

医療は、今日、健康増進、予防医学、治療医学そして社会復帰を包含する包括医療でなければならぬことがあります。

このような認識に立って地域医療のパターンが形成されなければならないと思われます。これからこの病院は、このような理念に立ち住民の健康生活に関する多くの知識を集め、全職員一丸となって地域医療の責任を果して参る所存でござります。

衆議院商工委員一行が来館

…不況にあえぐ鉱山の実情を視察…

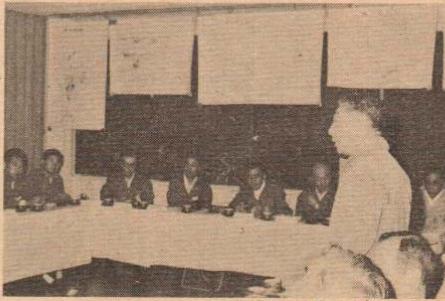
5月24日、衆議院商工委員会のエネルギー・鉱物資源問題小委員一行が、銅価の下落低迷により存続の危機に立たされている非鉄金属鉱山の実情視察のため来館しました。

一行は、山崎拓委員長ら9人と県選出の4代議士、それに通産省や鉱業協会、鉱山労使の代表など、さらに県から小畠知事や産労部長が参加、総勢32人の視察団で本市の駿河内鉱山をはじめ、小坂、尾去沢鉱山を視察して帰りました。

去る48年のオイルショックは各産業に影響を及ぼし、とくにこれを契機に銅価が下落し、長い不況にあえぐ非鉄金属鉱山の経営状況は悪化の一途をたどり、本市各鉱山においても合理化、減産が行われ、今年1月には赤字増大などを理由に松木鉱山が閉山、関係業界へ与えた衝撃は大きく、本市でも他の鉱山所在都市同様、財政の問題が深刻化してきている現状です。

こうした鉱山の危機打開のため、本市では県及び他の鉱山所在都市とともに、関係各方面に現状を訴えるとともに、国が鉱山の不況回復のための鉱業基本法などを確立するよう強く働きかけてきたことにより、今回の衆議院商工委員会エネルギー・鉱物資源問題小委員の視察が実現されたものです。

一行は、5月24日午前7時38分着急行第1津屋で大館入り、休息後、9時から駿河内鉱山に向いました。鉱山事務所前で従業員家族約300人が「鉱山を守って」のたれ幕で出迎えるなか、説明会場に入り、同鉱山武田社長から「不況下における鉱山経営の問題点」、畠中同労組委員長から「鉱山危機におののきな



説明と陳情をする石川市長

がら働く従業員の状況」、それに石川市長からの「鉱山不況の地域社会に与える影響」についての詳しい説明と、金属鉱業経営安定基金制度の創設や緊急低利融資制度の実施などについての陳情を受けました。その後、同鉱山南坑道（地下370m、坑道620m）に入って、坑道作業を視察、さらには岡田の秋田県パイプ流送鉱業公社を訪ね、同所から能代浜まで鉱石を送る流送パイプなどの施設を見学しました。

本市鉱山の後小坂、尾去沢鉱山を視察して帰京した同一行は、2日後の26日衆議院商工委員会において鉱山の危機打開への対策を求める決議をし、県内各鉱山で受けた陳情について政府に働きかけることを決定、又、通産省では特別緊急融資制度の創設を図り、100億円以上の資金ワクを確保する意向だといわれております。本市としては、今後も県などとともに、これらの早期実施に向けて、関係各界に働きかけていく方針です。

公共事業促進対策協議会を発足

早期発注で景気回復を図る

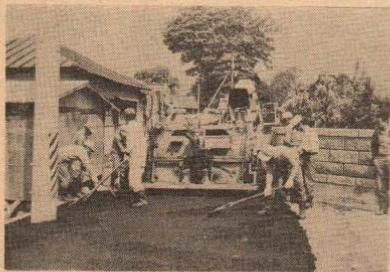
長びく不況に対処するため、国が景気浮揚対策として打出した、公共事業早期発注方針に呼応して、本市でも「公共事業促進対策協議会」を発足させ、同事業の円滑な推進を図るとともに、今年度予算に計上した公共事業の早期発注、早期着工を促進することにより、地域経済の景気回復につとめています。

同協議会は、助役、教育長、収入役、それに企画、総務、財政、土木、都市開発、農林水道の各課長の11人で組織され、事業の執行計画を策定して、四半期ごとの執行状況をチェックするとともに、随

時協議会を開いて関係各課の連絡を密にしたうえで、公共事業の推進にあたっています。

又、事業の早期発注としては、上半期で全体の73%以上の発注を目指しておりますとくにそのほとんどを第1・四半期の4~6月中に消化しようというものですこれは短期間での集中的な発注により景気回復のテンポを早めることをねらいとしています。

市の今年度予算に計上された投資的事業として、市道64路線の舗装新設、橋梁架替、長根山運動公園新設や有浦小、第一中、成章中、下川沿公民館、花岡体育馆の建設、それに農業基盤の整備や災害復旧などの事業があげられ、その予算額は約24億円となっていますが、この



道路舗装など着々とすすめられている公共事業

お知らせコーナー

スポーツ館の使用時間及び休館日が変更

桂城、有浦各スポーツ館の使用時間及び休館日が6月1日から次のように変わりました。

使用時間・午前8時~午後9時
※6月1日号で使用時間が午後5時までとお伝えましたが、午後9時の誤りでしたので訂正しておわびいたします
休館日・毎週水曜日

16ミリ映写機操作技術講習会開催

とき・6月22日(木)、23日(金)
じかん・午前9時~午後4時30分まで
ところ・中央公民館
対象・各団体の指導者及び所属団体

お知らせコーナー

お知らせコーナー

長の推せんする方、その他受講を希望する方

受講料・無料

申込・6月17日(土)

教育委員会社会教育課

電話42-1212(内)214

※持参するものは筆記用具、昼食、返信用封筒(50円切手を貼付のこと)

その他各自必要なもの。

スポーツ安全 保険にご加入を

◆保険の趣旨

この保険は、団体員が10名以上のスポーツ団体及び社会教育関係団体に所属して、スポーツ・社会教育活動中に生じた事故等によって傷害を被った場合に、これを補償し、この保険制度を活用して救済措置を講じ体育、スポーツ活動の普及振興を目的とするものです。

◆保険期間 昭和54年3月31日

◆受付期間 7月31日まで

◆保険料(被保険者1名について)

保険料 保険金額

第1種 300円 1,000円~300万円

※加入申込みの手続きやその他くわしいことは教育委員会社会体育係

電話42-0310へお問い合わせください。

花火遊びにご注意

これから夏に向い、毎年花火による事故が多発しております。そこで、次にことに注意しましょう。

・花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守りましょう。

・花火を人や家に向けないように注意しましょう。

・風の強いときは絶対にやめましょう。

・花火遊びの際は、水を用意しましょう

・花火をボケットに入れないように注意

呼びかけよう

長木川をきれいに

6月4日(日)午前9時、花火を合図に長木川をきれいにする協議会を中心となり第7回目の長木川クリーンアップ作戦が行われました。

今年も下町橋から花輪線鉄橋までの約2キロに婦人会、町内会、小、中学生、各種団体等50団体3,000人が8つのブロックに分かれ、長木川两岸の清掃を行いました。

過去6回のクリーンアップの成果が現れ年々ゴミの量も少くなり参加した市民の中には、草をかき分け宝さがしのようにゴミを搜し歩く光景も見られました。

クリーンアップ終了後、下町橋下流から長木川をきれいにと願い御2万匹を放流しました。また、長木川運動公園では小学生を対象に親と子40組が参加して自転車競技会が行われ、子供たちが、お父さん、お母さんに、交通ルールを教える場面も、しばしば見られました。

最後に、年々ゴミの量も少なくなってきており喜ばしいことですが、今後は一步前進して、川を汚さないよう呼びかけることを誓い長木川クリーンアップは盛況のうちにその幕を閉じました。



うち、5月末までにすでに市道23路線の舗装改良工事や成章中新築工事及び下川沿公民館新築工事などの計64件、総額約1億545万円の工事を発注、その執行率は47%になっており、第1・四半期の今月末までは、目標に近い63%まで発注する方針になっています。

税の知識

◆主婦のパートと税金

奥さんのパート収入もその収入によつては税金がかかったり、ご主人の税金にも影響したりするのをご存じでしょうか。パート収入は、年間70万円までですと、配偶者控除が受けられますし税金もかかりません。

しかし、70万円を超え79万円以下の収入がありますと税金はかかりませんが、配偶者控除は受けられません。

さらに、79万円を超えると、配偶者控除が受けられないだけでなくパート収入に税金がかかります。